

15 全医労夜勤改善・大幅増員署名推進ニュース

2016年6月7日 No.10

5月19日、3年間取り組んだ署名の最終提出。

—全医労は3年目92,132筆。3年間で最高の署名集約—



5月19日 国会前白衣のアピール行動

紙智子議員事務所で署名手渡し

5月19日、三単産（自治労連・全大協・医労連）で国会議員要請行動と白衣のアピール行動を実施しました。全医労もこの行動に参加し、国会議員要請を行い、紹介議員になっていただいた紙智子（共）議員に署名を手渡しました。

「安全・安心の医療・介護実現と夜勤改善・大幅増員を求める国会請願署名」は、全医労として1年目62,327筆、2年目63,156筆、3年目は92,132筆と、多くの支部の努力によって毎年、集約数を積み上げてきました。

3年連続で目標達成した支部は、長島・光明園・柳井・下関・豊橋支部でした。また、今年度目標達成した支部は、広島西・和歌山・花巻・松丘・宇都宮・都城・宮崎東支部でした。

この3年間、署名に取り組んだ結果、2013年には「5局長通知」に続いて「6局長通知」が発出されました。続く2014年には、通常国会で医療従事者の勤務環境改善をするための指針策定と基金が創設されました。

そして2015年には、国会質問を受け初めて「病院の勤務環境に関するアンケート調査」が実施され、その結果を見て厚労大臣は「厳しい環境を認識、改善の必要性を強く実感した」と答弁し、2016年度もアンケート調査を約束しました。

さらに、2016年4月の診療報酬改定では、新たに看護師の夜間看護体制の負担軽減を評価する項目としてインターバルや連続夜勤回数は2回などが新たに追加されました。



“署名の力”を再確認しましょう。

地方協	署名数
北海道	1, 5 5 3
東北	8, 3 8 8
関信	6, 6 9 9
東海北陸	1 4, 2 9 8
近畿	2, 2 7 5
中国	2 2, 6 3 8
四国	1, 4 0 0
九州	1 8, 8 3 2
本部他	1 6, 0 4 9
合計	9 2, 1 3 2

* 5月末日現在の集約数

* 達成率 43.9%